

キャスト・ウィークリー・ニュース



CastGlobalGroup

# WEEKLY NEWS

2023年3月2日号

(weekly [2023] 5)

## 財務会計監督業務の強化、 財務不正行為の有効な識別について その1

執筆者：弁護士法人キャストグローバル  
日本国弁護士・中小企業診断士 金藤 力



### 1. はじめに

近時、中国においては企業の粉飾決算などの財務・会計に関する問題が報道等で取り上げられることがあり、中国の上場企業がかかわる取引などでは配慮を要する部分も見られるようになってきています。

証監会（証券監督管理委員会）の2023年2月10日付の発表によると、2022年に処理された案件603件のうち、情報開示に関する違法案件は203件、うち財務粉飾は94件であり



46%を占めています【1】。この発表では、企業の実質支配者が高級管理者・従業員に目標を定めて粉飾を実施させるケースや、ブローカーを通じて「専門の」チームを招聘して粉飾の方案を作成させるケース、さらには、赤字による上場廃止を避けるためにM&A・再編を行って利益を仮装するケース、銀行借入規模を維持するために売上を水増しするケースなどもあり、上場前後数年にわたって何年も粉飾決算が行われていた事例もあると指摘されています。

このような中、2023年2月15日に中共中央弁公庁及び国務院弁公庁から《財務会計監督業務をより一層強化することに関する意見》（以下「本意見」といいます。）が公表され、全方位、重層的、立体的な財務会計の監督業務の枠組みを構築していくことなどの方針が示されています。

総体要求	指導思想、業務要求、主要目標
財務会計の監督体系のさらなる健全化	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 財務会計の監督業務に対する党の指導強化</li> <li>✓ 財務会計監督の主管責任の法による履行</li> <li>✓ 法定職責に従った部門による監督実施</li> <li>✓ 単位内部の監督のさらなる強化</li> <li>✓ 仲介機構の業務執行監督作用の発揮</li> <li>✓ 業種協会の自律監督作用の強化</li> </ul>
財務会計の監督業務メカニズムの改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 財務会計監督の横方向の協働の強化</li> <li>✓ 中央及び地方の縦方向の連動の強化</li> <li>✓ 財務会計監督とその他の各種監督の連結・協調の推進</li> </ul>
財務会計の監督業務メカニズムの改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 党中央・国務院の重大政策決定の実施貫徹手配の保障</li> <li>✓ 財經紀律の剛性の拘束力強化</li> <li>✓ 財務会計の違法・規則違反行為を厳しく打撃</li> </ul>
保障措置	<p>組織・指導の強化、財務会計監督の法治建設推進、財務会計監督チーム建設の強化、財務会計監督の情報化建設の統一推進、財務会計監督の業務成果の向上、宣伝・指導の強化</p>

本意見は全体的な方針を示すための抽象的な内容にとどまっていますが、本意見で示された枠組みの中で、登録会計士による会計監査や、資産評価会社による資産評価などの各種業務においても、より慎重な取り扱いが求められる場面が増えてくることが予想されます。

<sup>1</sup> 証監会による2022年案件処理状況の発表三、部分を参照。  
<http://www.csrc.gov.cn/csrc/c100028/c7088291/content.shtml>

## 2. 本意見のポイント

本意見に掲げられた各項目のうち、比較的注目に値すると思われる項目としては、以下のものがあります。

項目	内容
党による指導の強調	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 党の指導を堅持し、政治的優位性を発揮する。(二)</li> <li>✓ 党の財務会計監督業務の指導を強化する。各級の党委員会は財務会計監督業務の指導を強化し、党中央の政策決定の着実な実行を保障して、各業務の秩序ある有効な展開を統一推進する。(四)</li> <li>✓ 党中央・国務院の重大政策決定の実施貫徹手配を保障する。供給側の構造的改革の深化にフォーカスし、安定成長、就業安定、物価安定の業務を適切に行い、民生を保障・改善し、資本の無秩序な拡張を防止する。(十三)</li> </ul>
組織内外からの監督	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 各単位の主たる責任者は当単位の財務会計監督業務の第一責任者であり、当単位の財務会計業務及び財務会計資料の真実性・完全性につき責任を負う。(七)</li> <li>✓ 会計士事務所、資産評価機構、税理士事務所、記帳代行機構などの仲介機構は監査・鑑定証明、資産評価、税収サービス、会計サービスなどの職責を厳格に法により履行し、独立・客観・公正・規範的な業務執行を確保する。(八)</li> <li>✓ 登録会計士協会、資産評価協会、登録税理士協会、銀行業協会、証券業協会などは督促・指導作用を十分に発揮し、財務会計情報品質及び内部コントロールの有効性の持続的な向上を促進する。(九)</li> </ul>

また、特に企業との関係が深そうな項目としては、「四、重点分野の財務・会計の監督強化」の「(十五) 財務会計の違法・規則違反行為を厳しく打撃する」という項目があります。

項目	内容
重点対象となる企業	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 国有企業、上場企業、金融企業等の財務・会計行為等に対する監督を強化し、財務データの捏造、「二重報告」【2】の発行、内部監督の失効等の突出した問題を厳格に調査・処理する。</li> </ul>
重点対象となる専門機構	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 会計士事務所、資産評価機構、記帳代行機構などの仲介機構の業務執行品質の監督を継続的に向上させる。</li> </ul>

(以下次号。)

<sup>2</sup> 中国語「阴阳报告」。

---

---

上記情報に関するご相談の他、キャストグローバルグループのサービスに対するご意見、ご質問、ご要望、ご提案、お気づきの点がございましたら、お気軽にご連絡をお願い申し上げます。

**【本ニュースに関するお問い合わせ】**

キャストグローバルコンサルティング 株式会社 会員サービス部  
〒530-0005 大阪市北区中之島2丁目2番2号 大阪中之島ビル13階  
TEL : 06-4706-0608 E-mail : [info@castglobal-consulting.com](mailto:info@castglobal-consulting.com)

※ 本資料に関する著作権は弊社又は弊社に所属する作成者に属するものであり、本資料の無断引用、無断変更、転写又は複写は固くお断りいたします。